

【報道関係各位】

2018年9月20日
株式会社 東急パワーサプライ

60日間でのべ29,785世帯が参加、総節電効果は約8.9万kWh！
「夏の電気バカンス大作戦2018」
～クールシェアで約52.2tのCO2削減効果も実現～

株式会社 東急パワーサプライ(以下、東急パワーサプライ)は、7月2日(月)から8月31日(金)までの60日間、電力ピークオフや外出によるクールシェアを促進する「夏の電気バカンス大作戦2018」(以下、本キャンペーン)を実施し、キャンペーン期間中のべ29,785世帯*1にクールシェアを体験いただきました。

本キャンペーンは、夏の電力需要が高まる時期の日中や夕方の電力ピークオフを目的に、東急線沿線の方々が商業施設にお出かけして涼しく過ごすこと(＝クールシェア)に対し、オトクな特典を用意して、家庭の電気を「お休み＝バカンス」させる取り組みです。3回目となる2018年は、東急線沿線に多くの店舗を構える東急ストアをクールシェアスポットに設定しました。

東急でんきにご加入いただいている方全員に、東急ストア及びプレッセ全店舗で使えるクーポンをもれなくプレゼントしたほか、応募抽選で当たる参加体験型の特典に昨年好評だった「農業収穫体験」に加え、新しく新旧発電所をめぐる「～明治の水力&最新鋭の火力～発電の進化を体験するツアー」を用意しました。

この取り組みに、キャンペーン開催中の60日間でのべ29,785世帯が参加、約8.9万kWh*2 相当の総節電効果、また、約52.2t*3 相当のCO2削減効果を実現したと考えられます。

東急パワーサプライでは、「新しい生活体験を、エネルギーとともに。」という企業スローガンの下、今後も東急線沿線の方々と一緒に、エネルギーと暮らしの新しい関係を考え、そして創り出してまいります。

*1 算出方法: クーポン使用枚数および各イベント・施策への参加人数より世帯数を算出

*2 算出方法: 0.6kW(時間当たり想定削減消費電力) × 5時間(お出かけ時間) × のべ29,785世帯
時間当たり想定削減消費電力については、平成23年5月資源エネルギー庁家庭の節電対策メニューを参照

*3 算出方法: 約8.9万kWh(総節電効果) × 0.586kg-CO2/kWh(平成30年度の東急パワーサプライCO2排出係数計画値)

(参考)本資料は経済産業記者会、エネルギー記者会、都庁記者クラブ、横浜経済記者クラブ、川崎市政第一記者クラブにお届けしています。

●本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先
株式会社 東急パワーサプライ 広報担当: 柳本、大竹
TEL: 03-6756-8595
PR事務局: 共同PR株式会社 担当: 仙場・浦井・峰松
TEL: 03-3571-5236 FAX: 03-3574-9364
E-mail: tps-pr@kyodo-pr.co.jp